



ライフレター



2026年3年生特別号 発行:宮城県富谷高等学校図書館

「今」がやる時！！



県総体が終わって早くも1か月が過ぎました。第1期考査も終わり、間もなく夏休みを迎えようとしている今、3年生のみなさんはどのように過ごしていますか？

図書館での様子を見ていると、「今、やるべきことをやっている人」はすでにいます。2年生の終わり頃から受験勉強を始めている人もいますし、部活動を引退した翌日から毎日勉強をしに来ている人もいます。図書館ではなく、教室や自習室、ユートミヤ（富谷市複合図書館）で勉強している人の話も聞こえてきます。また、各種推薦を視野に入れて、新聞をチェックしたり、本を読んだりしている人もいます。

このように、進路選択をし、希望進路の実現に向けてすでに行動している人もいますが、まだぼんやりとしか考えられず、動き出せていない人もいます。けれど、さすがにそろそろ動き出さないといけな時期にきているのではないのでしょうか。

自分の人生は自分で切り開くものだし、それをやるのは自分しかいません。誰も代わってくれないし、代わってあげたくてもそれは不可能です。ならば、自分でやるしかない。やるべき時は今！この先何十年とある（だろう）人生のうちのたった何か月かの間です。それなら、その間だけでも「大学・専門学校受験」「就職試験」に本気で取り組んでみませんか？

考えを整理して動き出すことはもちろん大切ですが、「頭の中が整理できない」「気持ちを決めきれない」なら、「まず動いてみる」「具体的に何か始めてみる」ことをしてみましょう。自然とエンジンがかかり、やるべきことや方向性が明確になってくるかもしれません。

富高図書館では、3年生の進路目標達成のためのお手伝いをしたいと思っています。限られたことしかできませんが、みなさんの役に立つ情報をお伝えしますね。

学力による受験をする人

とにかく【勉強】です。一般受験を考えている人はひたすら勉強をしましょう。もちろん【計画】は必要です。ただ勉強するのではなく、受験日から逆算して、しっかり計画を立てて取り組んでいきましょう。毎年3年生をみていますが、自分を信じてコツコツやっている人は結果が出ているように思います。

そして、勉強をする環境の好みは人それぞれです。自習室のような仕切られている机がやりやすい人もいれば、図書館にある大きな机にいろいろ広げてやりたい人もいます。自習室の方が「シーン」としていて集中できるという人もいれば、図書館で何か別なことをしている人の物音（例えば、カウンターで「ピッ」となる音）が少しあるくらいの方がいいという人もいます。どちらが正解というわけではないので、自分がやりやすい環境を探してみましょう。

各種推薦での受験をする人

◆進路コーナーに行ってみよう

図書館の左奥に【進路コーナー】があります。

右側には『大学の学部関する本』『職業に関する本』『働くことについての本』などがあります。

左側には『志望理由書の書き方の本』『面接対策の本』『小論文の書き方の本』『時事に関する本』のほか、『過去に各大学の小論文試験の引用元になった本』があります。

志望理由書を書き始めようとしている人も、何からやればいいのかわからない人も、まずはこの【進路コーナー】を見てみましょう。『気になる本』を見つけられたら、その本を読んでみるというかもしれません。『なんだか気になった本』は、実はあなたの中で必要としているものかもしれません。

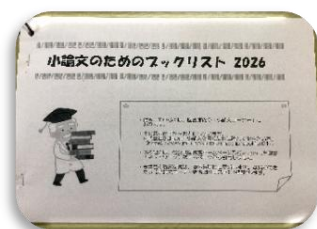


◆『小論文のためのブックリスト』を活用しよう

先日、3年生の教室に『小論文のためのブックリスト』を置かせてもらいました。（ピンクの表紙のもの）

これは、主に進路コーナー左側にある『過去に各大学の小論文試験の引用元になった本』のリストです。教室でこのリストを見てみるのもいいと思います。分野ごとにまとめていますし、本の内容も載せていますので、本を選ぶときの参考にしてください。

毎年、新しい本も追加しています。新着図書は夏休み明けにお知らせしますので、もう少しお待ちください。



◆時事問題を制すものは受験を制す！？

面接でも小論文でも【時事問題＝今、社会で起きている出来事について考える問題】への関心があるかどうか、しっかり勉強しているか、は重要になってくると思います。自分が将来進みたい分野の時事問題に関心があることは当然ですが、それ以外の分野にも関心を持ち、社会全体の仕組みを理解しようとしているか、もポイントです。「これから多角的な視野をもって社会に貢献できる人なのかどうか」を見られると考えておいた方がいいでしょう。

進路コーナーには、時事問題を勉強できる本『朝日キーワード』『現代用語の基礎知識』『日本の論点100』などがありますので、活用してみてください。また、新聞を読むことで社会の「今」を知れるとともに【思考力】がつきます。図書館には4紙の新聞を置いてありますので、同じニュースでも報じ方がどう違うのかなど、新聞の読み比べをしてみるのもオススメです。今年度から設置された「読売新聞ワークシート」にもぜひ取り組んでみましょう！！

民間就職や公務員試験を受ける人も必須です!!



進路コーナー以外にも、専門書はたくさんあります。自分が進む分野の一般書や新書はもちろん、小説も読んでおくと面接対策になりますので、夏休みの時間を使って読書をしましょう!!

